

日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会 水化学管理分科会  
第 49 回 BWR 水化学管理指針作業会 議事要旨

日 時：2017 年 7 月 24 日（月）13:30～17:30

場 所：原子力安全推進協会 第 3 会議室

出席者：（敬称略）

委員）平野、碓井、北島、宮澤、河合、六沢、中野、佐藤、山田、河村  
オブザーバー）久宗、嶋岡

以上 12 名

配布資料

P11BWG-49-1：第 48 回 BWR 水化学管理指針作業会議事要旨（案）

P11BWG-49-2-1：“沸騰水型原子炉の水化学分析方法－放射性よう素”システム安全専門部会  
決議投票における意見対応について

P11BWG-49-2-2：“沸騰水型原子炉の水化学分析方法－放射性よう素”改定前後比較表

P11BWG-49-2-3：“沸騰水型原子炉の水化学分析方法－コバルト 60 イオン”システム安全専  
門部会決議投票における意見対応について

P11BWG-49-2-4：BWR 分析標準－コバルト 60 イオン（案）新旧比較表

P11BWG-49-2-5：“沸騰水型原子炉の水化学分析方法－金属不純物”システム安全専門部会決  
議投票における意見対応について

P11BWG-49-2-6：沸騰水型原子炉の水化学分析技術－金属不純物：201X（修正履歴あり）

P11BWG-49-2-7：沸騰水型原子炉の水化学分析技術－金属不純物：201X（修正履歴なし）

P11BWG-49-2-8：“沸騰水型原子炉の水化学分析方法－放射性よう素（案）”に対するシステ  
ム安全専門部会決議投票における意見対応に関する変更点比較表

P11BWG-49-3：本報告（概要）「沸騰水型原子炉の水化学分析方法－放射性よう素」「沸騰水  
型原子炉の水化学分析方法－コバルト 60 イオン」「沸騰水型原子炉の水化  
学分析方法－金属不純物」

議事要旨

1) メンバーの確認

委員 10 名が出席しており、決議に必要な定足数を満たしていることが確認された。

2) 議事録要旨の確認

北島幹事から、P11BWG-49-1：第 48 回 BWR 水化学管理指針作業会議事要旨（案）の説明  
があり了承された。

3) 各分析標準共通のシステム安全専門部会決議投票における意見対応

北島幹事より、P11BWG-49-2-8 の資料の説明があった。システム安全専門部会決議投票に  
おける意見を受けて、免責条項、著作権、解説図等の全ての分析標準に共通する箇所につい

て一部修正することで了承された。

- 4) “沸騰水型原子炉の水化学分析方法－放射性よう素” システム安全専門部会決議投票における意見対応について

中野委員より、P11BWG-49-2-1 および 2-2 の資料の説明があった。システム安全専門部会決議投票における意見を受けて、文字体裁・記載内容等について一部修正することで了承された。引用規格のうち JIS 規格については西暦年の記載を削除し、最新版を適用する案とし、分科会にて判断いただくこととした。また、引用文献の記載方法等の他の分析標準と共通する箇所についても対応を協議し、検討内容は全ての分析標準において統一することとした。標準書のタイトル名は内容が水化学管理指針で規定している I-131 のみであることから、「放射性よう素」から「よう素 131」に変更することとした。

- 5) “沸騰水型原子炉の水化学分析方法－コバルト 60 イオン” システム安全専門部会決議投票における意見対応について

河合委員より、P11BWG-49-2-3 および 2-4 の資料の説明があった。システム安全専門部会決議投票における意見を受けて文字体裁・記載内容等について一部修正することで了承された。なお、各分析方法の比較については差がある計数効率のみを記載することとした。

- 6) “沸騰水型原子炉の水化学分析方法－金属不純物” システム安全専門部会決議投票における意見対応について

佐藤委員より、P11BWG-49-2-5~2-7 の資料の説明があった。システム安全専門部会決議投票における意見を受けて文字体裁・記載内容等について一部修正することで了承された。なお、解説表 1 に記載の原子吸光分析装置の長所としては測定濃度範囲が広いことを記載することとした。

- 7) 各分析標準共通

解説図 1（原子力安全と BWR 水化学管理指針の関連性を示す矢印の説明）、および解説図 2（国内外関連指針の略称説明）に対するコメント回答は北島幹事にて案を作成し、各担当に配信することとなった。

- 8) 標準委員会本報告（9/6 開催）（概要）について

北島幹事より、P11BWG-49-3 の資料の説明があった。本日議論した各分析標準の意見対応を反映し修正することで了承された。

- 9) 今後の予定

中野委員、河合委員、佐藤委員は、本日の議論内容を踏まえて各分析標準の意見対応表、分析標準改訂版を 8/2 までに作成し、各委員に送付する。分析標準を作成した委員以外で各分析標準の誤記等の確認を 8/10 までに行う。誤記の確認作業を行うに当たっては 8/7 開催の分科会のコメントと併せて修正し、北島幹事に送付する。なお、北島幹事から日本原子力学

会事務局に審議用資料を送付する期限は 8/31 開催のシステム安全専門部会の 2 週間前を目途とする。

以 上